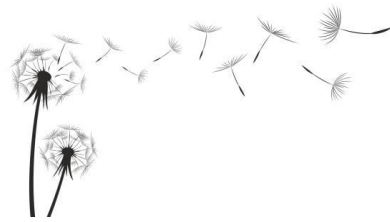




野の花のように

からざす
 ほこらず
 いつわらず
 ひっそりと
 つつましく
 いつもやさしく
 咲いている
 野の花の美しさ
 風が吹こうが
 嵐が吹こうが
 雨が降ろうが
 雪が降ろうが
 平気の平左でじっと耐え
 踏まれても また踏まれても
 何度でも起きあがって
 咲く続ける
 野の花のたくましさ



< 遠藤 俊夫 >

「鈴木啓示」・・・育英高校（兵庫県）から1965年のドラフト2位で近鉄バファローズに入団。すぐに頭角を現し、長年エースとして活躍したプロ野球選手。絶好調時の球速は150kmをはるかに超えていたとも言われ、奪三振ショーは「セの江夏、パの鈴木」と並び称されたほどでした。直球を主体にした強気の勝負をする彼のベースとなっているのが座右の銘でもある「草魂」です。どれだけ踏まれても立ち上がる雑草のようにしぶとく根性ある姿は、多くのファンからも共感されていました。ホームランを打たれても信念を曲げることなく再び立ち向かう姿は本格派の投手ならではの。「人生、投げたらあかん」・・・ACのコマーシャルで流行語大賞にもなった鈴木啓示の草魂の信念。その信念や考え方は解説の場でもよく耳にします。監督退任後はNHK野球解説者として、素人にも分かりやすい話しぶりが好評で、時には技術職人と称された経験に基づいた知識を聞くことができ、関西ではトップクラスの解説者として活躍中です。また、300勝投手として名球会での存在感も抜群！2002年には野球殿堂入りを果たし名実ともにレジェンドとなっています。

